

# 有田市立病院だより

Vol. 6

平成 25 年 2 月号



## 国保箕島病院（昭和 25 年開設時）

### ◆有田市立病院の理念◆

良質な医療を行い、地域医療に貢献し、利用者から信頼される病院を目指す。

### ◆基本方針◆

—理念を現実化させるための私達の姿勢—

- 1 患者様の視点に立った医療を行います。
- 2 安全で確実な医療を重視しています。
- 3 医療サービスを重視し、患者様に十分な 情報を提供します。
- 4 他施設との連携を密にし、効率的な医療を行います。
- 5 住民の皆様から喜んでいただくことに働きがいを感じます。

有田市立病院

〒649-0316 有田市宮崎町 6 番地

TEL.0737-82-2151 (代)

FAX.0737-82-5154

発行：有田市立病院 情報管理・広報委員会

当広報誌へのご意見・ご感想お待ちしております。

# 診療科紹介（泌尿器科）

## 尿路結石治療

県下の公立病院ではいち早く ESWL（体外衝撃波結石破砕装置）を導入し、現在2台目のドルニエ社製リソトリプターDが稼動しています。この装置の特徴としては破砕力が強いにもかかわらず、痛みがあまりなく、さらに色々な体位で行なえるので他の機種では砕石しにくい下部尿管結石にも対応できるということです。ほとんどの症例で麻酔や痛み止めを使用せず外来で行えます。



結石破砕装置

## 手術

基本的な経尿道的手術や開腹手術に対応していますが、高価な機器を使用する手術や頻度の低い手術などは和歌山医大に紹介させて頂いています。腹腔鏡手術も和歌山医大に紹介させて頂いています。

経尿道的手術は一人で行いますので術者の技量が全てです。未熟な医師が指導医のもとに手術を行うことはありませんのでご安心ください。手術は主に火曜と木曜の午後から行なっています。

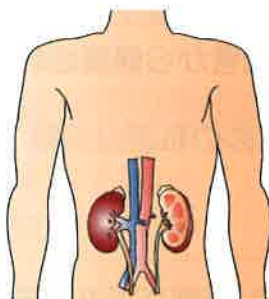
## 医師

宮井将博（写真左）

日本泌尿器科学会 専門医 指導医

渡辺俊幸（写真右）

日本泌尿器科学会 専門医 指導医



泌尿器科スタッフ

## 外来

	月	火	水	木	金
1診	宮井	渡辺	宮井	渡辺	宮井（予約診）
2診	***	***	***	***	渡辺（新患）

予約日以外でも都合が悪くなったり、具合が悪くなった方は主治医が診察します。曜日に関係なくお気軽に受診してください。



# 結核について

## ● 結核は現代の病気です

日本の結核の状況は、50年前までは死亡原因の第1位でした。医療や生活水準の向上により、薬を飲めば治療できる時代になりましたが、過去の病気とってははいけません。現在も日本で年間約2万5千人の新規患者が発生し、約2千人が亡くなっており、世界的にも『結核中進国』と位置付けられています。

## ● 結核の症状って？

結核は、結核菌によって主に肺がおかされる病気です。結核の症状は、風邪とよく似ていて、咳・たんが出る、微熱が続く、倦怠感・胸の痛みがある、体重が減少するなどです。これらの症状が2週間以上続く場合は、医療機関を受診しましょう。

また、結核患者が咳やくしゃみをすることで結核菌が飛びちり、周囲の人に感染させます。自分のため、家族や周りの人のためにも早めに受診しましょう。

## ● 結核は治ります

結核は、薬を確実に服用すれば治ります。但し、症状が消えたからといって、途中で薬の服用を止めると結核菌が強くなり、薬が効かなくなります。結核にかかったら、医師の指示に従い、6～9か月間、確実に薬を服用しましょう。

## ● 病院職員への研修会

結核に関する知識を修得し、適切に結核に対して対応できるよう、医師をはじめ、全病院職員を対象とした研修会を開催しました。

### ①結核感染対策研修会

講師：国立病院機構 和歌山病院副院長  
駿田直俊先生

日時：平成24年11月28日

### ②院内感染防止対策研修会

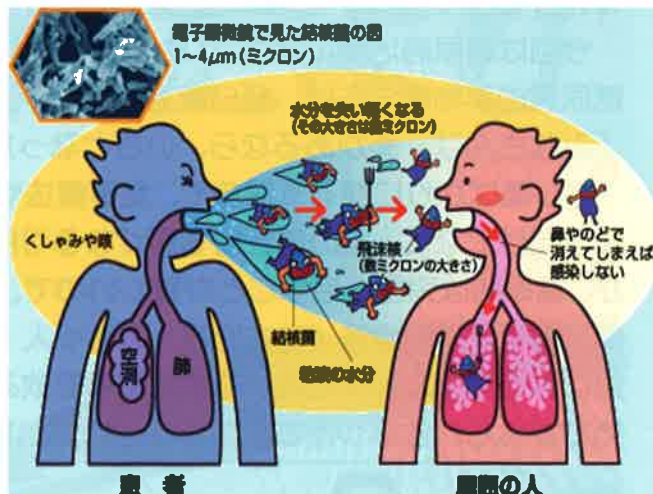
講師：京都府立医科大学 感染制御検査医学教室  
教授 藤田直久先生

日時：平成24年12月20日

### ③機器勉強会 『N95規格マスクの正しい装着方法について』

講師：興研株式会社

日時：平成24年11月27日



結核の早期発見と治療の開始にご協力をお願いします。

毎年1回は胸部レントゲンを撮影しましょう!!



結核感染対策研修会

院内感染対策として結核を常に考慮して対応していくことの重要性について、参加者一同再認識する場となりました。

# 糖尿病ひろば～第3回～

今回は糖尿病治療の薬は、「助っ人だよ!!」ってお話です。

糖尿病の薬物療法には、経口薬治療とインスリン療法の2つがあります。

「みなさんは、薬があるなら、いざとなったら薬を飲めばいいや」と簡単に考えていませんか？

もし薬ばかりに頼る気持ちで、食事療法や運動療法をいい加減にしていると、薬の量が増えてしまうだけでなく、薬の効き目も悪くなる可能性があります。普通、薬は病気を治すために飲みますが、糖尿病は完全に治すことが難しいので、糖尿病の経口薬やインスリンは主に血糖を下げるために、食事・運動療法（基本治療）の助っ人（補助）に使われるもので、適切な食事・運動療法の効果にはとても及びません。ですから薬を飲み始める前も、飲み始めてからや、インスリン療法を始めてからも、食事や運動の規則正しい良い習慣は守らなくてはいけないのです。



バランスの良い食事

食事療法



スイミング・サイクリング  
ウォーク・ランニングなど

運動療法

《 基本治療 》



基本治療では  
不十分なときに  
追加する治療  
のみぐすり・インスリンは  
「助っ人」だよ!!

薬物療法

《 補助 》

## 糖尿病教室

当院では、入院・外来を問わず、患者様・ご家族の方を対象に、医師、看護師、管理栄養士、薬剤師、臨床検査技師、理学療法士が講師になり糖尿病教室を毎月開いています。参加費・申込不要ですのでお気軽にご参加ください。

■場所：有田市立病院 東棟1階 栄養指導室

■時間：毎回午後3時から1時間程度



	講義日程	講義内容	講師
第1回	第2週 水曜日	・糖尿病とは？ ・糖尿病の検査について	・山下医師 ・臨床検査技師
第2回	第3週 木曜日	・食事療法について ・運動療法について	・管理栄養士 ・理学療法士
第3回	第3週 金曜日	・治療とコントロール目標 ・薬物療法と低血糖について	・中副院長 ・薬剤師
第4回	第4週 木曜日	・合併症について ・足の病気について	・土屋医師 ・看護師
第5回	第4週 金曜日	・合併症の検査 ・自己管理について	・近藤医師 ・看護師

詳しい日程については、内科外来にお問い合わせください。  
☆内科外来 内線200  
もしくは、地デジ『dボタン』の有田市地域情報にも詳細日程を掲載しております。